

**第2回持続可能な医療提供体制の構築等に係るコンサルティング業務
公募型プロポーザル選定委員会 議事要旨**

項 目		内 容
1	日 時	令和7年11月11日13時30分から14時59分まで
2	場 所	本館6階 601会議室
3	出席委員	医療介護担当部長、医療介護政策課長、医療介護基盤課長 西部厚生環境事務所広島支所長、地域政策局中山間地域振興課長
4	議 題	プレゼンテーション及び最優秀提案者について
5	担当部署	医療介護政策課 医療推進グループ
6	開催方法	1 参集 2 持ち回り
7	議事内容	1 審査方法 事前に提出された提案書を基にプレゼンテーションを実施し、選定委員会で審査の上、最も高い評価点を得た提案者を最優秀提案者として選定した。 2 審査結果 (1) 審査対象者（公募型プロポーザル参加資格確認申請書の提出順） A社：株式会社麻生 B社：PwCコンサルティング合同会社 (2) 最優秀提案者 審査の結果、A社が最優秀提案者として選定された。 (3) 各委員の評価・選定理由（審査対象者ごと） 【A社】 ・事業内容の理解、課題分析やシミュレーションが具体的であること、県内実績があり、地域の実情に一定の理解ができる点を評価した。 ・業務の趣旨を理解し、要点を押さえた提案となっているほか、多くの類似業務の担当実績から、信頼性は高く効果的な支援を期待できる。 ・検討すべきポイント、項目の具体性に優れるほか、多数の類似事業の実績を有し、経験豊富な多数のスタッフを配置していること。 ・提案内容が具体的であり、県内外での実績に加え、病院経営等に精通している。 ・現地ヒアリングや関係者との緊密な連携を基本としたシミュレーションの実施など、地域との調整を図りながら事業実施を考えられており、高い事業効果を期待できる。

		【B社】 ・自社の分析システムによるスピーディーな分析や介護まで視野に入れた包括的な視点を評価したが、類似実績や見積価格の面では、A社との比較においては、評価しなかった。 ・特定地域を強く意識しながらの提案となっているほか、A社に比べて、提案内容の具体性が薄く、本業務に適切に対応できるかをイメージし難かった。 ・医療から介護までの連携を深く意識した提案となっている。 ・現地訪問やヒアリング等の回数が限られるなど、地元調整が弱い印象。 ・現地ヒアリングや関係者との緊密な連携を基本としたシミュレーションの実施など、地域との調整を図りながら事業実施を考えられており、高い事業効果が期待できるのではないか。
--	--	---